



充実の自然教室

7月1日(水)・2日(木)の2日間、5年生が、1泊2日の日程で区界高原少年自然の家で「自然教室」を体験してきました。

1日目は雨模様で、外での活動があやぶまれましたが、閉伊川の源流探索やかぶと山登山、追跡ハイク、野外炊事キャンプファイヤー、2日目は好天に恵まれ樹木探索や水晶探しと盛りだくさんの活動を予定通りみんなの協力で行うことができました。かぶと明神岳では、くじけそうな友だちには、声をかけ励ましながら登る姿がたくさん見られました。

少年自然の家の先生には、「話をよく聞き、学習したことをきちんと活用できる良い5年です。」とお褒めのことばも頂戴できました。

また、少年自然の家40周年記念式典にも本校児童が代表で出席しました。お父さん、お母さんの中にも区界での思い出をおもちの方がいるのではないのでしょうか。記念として「クザカイトンポポ」の苗をいただいてきました。来春にはかわいい花を咲かせてくれることでしょう。

この行事で培った協力することや友だちを思いやることなどをこれからの生活に活かし、不動小学校の高学年の一員として力を発揮して行ってほしいと思います。

保護者の皆様には、準備などへのご協力をいただきまして、ありがとうございました。おかげさまで実り多き「自然教室」となりました。

かぶと明神岳山頂に到着し、
下界を見下ろす子ども達



カレーづくりの説明を聞きます。



しっかり食べて
がんばるぞ



炎を囲み、マイムマイム。みんなの心も一つに



丸太を渡り
ます。まさに
自然教室で
す。

区界にあるたくさんの木を
調べました



家庭学習強化週間のご協力ありがとうございました！！

6月20日から26日までの1週間、全校で取り組みました。この取り組みは矢巾町のすべての小中学校で行っているものです。1～4年生は「決められた時間」を中心にがんばりました。家庭学習をがんばろう」をめあてに、5・6年生は家庭生活表を使って全員がしっかり取り組みました。調査表の提出も児童は100%でした。保護者の感想も90%を超える方が書いてくださいました。おかげさまで充実した取組となりました。忙しい中でのご協力に感謝申し上げます。

児童の感想

- 毎日60分勉強ができたのでよかったです。
- 土日は平日よりゲームをする時間が多かったです。読書をする時間が前より多くなりました。
- ふだんよりTVの時間などを意識して生活できました。
- TVを少し見すぎたのでこれからは60分いないにしたいです。
- TVを消して勉強ができた。

お家の方から

お子さんは家庭学習強化週間でどんなことを頑張りましたか。

- ☆自分から進んで勉強する姿勢と時間に対しても意識するようになっていました。
- ☆TVを消して勉強をしていた。少しの時間だが苦手な読書に定期的に取り組んでいた。
- ☆決められた時間に宿題を始めるよう心がけていました。
- ☆ゲームの時間を守るようになった。
- ☆いつもよりそれぞれの時間配分を考えて行っていました。

家庭学習にかかわる5つの重点項目のうち、ご家庭では特にどんなことに気を付けましたか。

- ①子どもの話を聞く②メディアの管理③家族みんなの取組④学習しやすい環境づくり⑤学習時間の確保
- ①、②勉強中はテレビを消すのはもちろんですが、子供が話しかけてきた時は何かをしても一度手を休め、子供と向き合うようにしてきちんと話を聞くことを大事にしました。
- ⑤スポ少や不動っ子の集いの練習が夜にあり、学習時間の確保ができるようスケジュールを話し合いました。
- ④学習時間には静かな所で学習できるようにしました。静かだと集中できると言っていたのでよかったです。
- ③子供が机に向かう時は、自分も書き物など一緒に取り組むようにしました。
- ②メディアの管理・・・ゲーム等はすることなく集中してできていたと思う。

まとめ（5、6年生の調査から見えてくる本校の実態）

| | | |
|--|---|---|
| 学習時間の平均時間 平日75分、休日150分 町の目標である学年×10分を 越えています。かなりがんばった と言えます。 | TV視聴時間平均 平日53分、休日78分 平日は60分を切っています。 | パソコン・ゲーム使用時間平均 平日17分、休日35分 思ったよりゲーム時間は少ない ですが、個人差が大きいです。3 時間近くしている子も。 |
| | 読書時間平均 平日31分、休日35分 平日、休日の違いはありません | |

家庭学習のねらいとして、学習内容の定着化と習慣化を図ったわけですが、今回最もよかったと感じたのは、限られた時間をどのように使うかということを考えることができたことでした。

高学年になるにつれ、習い事やスポ少など大変忙しくなってきます。中学校になれば、ますますその傾向が強まることでしょう。その時に時間の使い方が上手にできる子とそうでない子とでは大きな差が生まれます。今回の取組を機に時間の使い方を考えてみてほしいと思います。2回目の強化週間は10月下旬を予定しています。